

“解剖図”や“心臓図”は 現役看護師がイラストを描いているので  
信頼度 抜群！



2019年1月新刊

いちばん親切な モニター心電図の読み方

図とイラストでよくわかる！「モニター心電図」を学ぶ最初の1冊として最適！！  
実践(現場)への橋渡し役として十二分に活用できる内容

心電図の見方を  
知りましょう



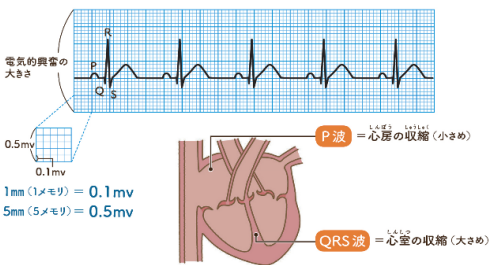
専用の記録用紙に印刷することで、心電図からさまざまな情報を読み取るようになります。

心電図の縦軸は、電気的興奮の大きさを表す

心電図の見方を理解していきましょう。モニター上だと細かなことまではわかりませんが、専用の記録用紙に印刷すると、心電図を細かく読むことができます。記録紙は方眼紙になっていますが、細い線の小さなマス目は、1mm×1mmの方眼になっています。太い線の大きなマス目は、5mm×5mmの大きさです。

まず、心電図の縦軸には、電気的興奮の大きさを示す電位が表されています。そのため、心房の収縮を示すP波より、心室の収縮を示すQRS波のほうが、液高が高くなります。心室は筋肉の壁が厚いので、それが収縮するときには、大きな電気的興奮が必要となるからです。

心電図の縦軸の見方



【本書の特徴】

●「心臓のしくみ」など、基礎中の基礎知識から噛みくだいて解説することで、これから心電図を学ぶ看護学生はもちろん、新人看護師や臨床検査技師、救急隊員などメディカルプロフェSSIONALも十分理解し、活用できる内容に。

●心電図を見て「不整脈(異常な波形)」を見抜くには、「整脈(正常な波形)」を正しく理解することが欠かせない。このことから、正常な波形についても徹底して丁寧に解説。

●「心室細動」「心室頻脈」をはじめ、現場で出くわす可能性が高い13の不整脈を取り上げ、「波形の特徴」「発生のメカニズム」「対処のポイント」などをしっかり解説。

●各章の冒頭に見開きマンガをつけ、その章の要点をひと掴みできるようにしている。丸暗記ではなく、常に、臨場感を持てるように工夫。

●看護学生や新人看護師が安心して読めるように、やさしくわかりやすいデザイン・レイアウトに。わかりやすく、丁寧にデフォルメしたイラスト図解や手書きの文字も多用。

●解剖図や心臓図は、現役看護師のイラストレーターに依頼。デフォルメされたものでも、信頼度の高いイラストに仕上がります。 ※仮画像

【監修者】池田 隆徳(いけだたかのり)

専門分野は循環器内科、不整脈学、心電図学、心臓電気生理学。現在、東邦大学医学部内科学講座循環器内科学分野の教授を務め、東邦大学医療センター大森病院循環器センター長を兼任している。循環器内科を専門とし、なかでも不整脈の診療を得意としている。著書に『そうだったのか！絶対読める心電図-目でみてわかる緊急度と判読のポイント』(羊土社)、『マンガで学ぶ心電図&不整脈』(中外医学社)など多数。

【読者層】

看護学生、新人ナース、臨床検査技師などをめざす医療系学生、医療関係者

2018年12月20日受注締切 / 2019年1月18日搬入予定

新刊委託

いちばん親切な  
モニター心電図の読み方

監修: 池田隆徳  
ISBN: 978-4-405-01232-5 定価: 本体1,800円+税 128P B5判

冊

貴店番線印

★ 新星出版社 営業担当:

〒110-0016 東京都台東区台東2-24-10  
TEL: 03-3831-0743(代)

ご注文は  
営業本部FAXまで **03-3831-0758 (fax)**